

キャリア形成プログラムの見直し及び キャリア形成卒前プランの策定について

キャリア形成プログラム運用指針の改正について（令和3年12月1日付）

- 令和3年12月1日付けでキャリア形成プログラムの運用指針（国通知）が改正
- 特に、キャリア形成プログラムの充実及び卒前支援プランを策定することとされた。
（卒前プランについては令和5年3月に開催予定の医療対策協議会において決定予定）

【主な改正事項】

1. キャリアコーディネーターの配置

都道府県は、医師偏在対策と地域枠医師等のキャリア形成の両立を円滑に推進するため、派遣先について対象医師と大学等の専門医の研修プログラム責任者等との調整を行うとともに、対象学生の支援を行う人材（キャリアコーディネーター）を配置する



各大学担当の先生方との連携をさらに強化するとともに、キャリアコーディネーターの配置について検討を進める

3. キャリア形成プログラムの充実

キャリア形成プログラムの更なる充実に向けて、都道府県は、地域枠医師等の意見を参考に、研修環境の整備や勤務負担の軽減に努めるものとし、就業開始後も、満足度等を含む意見聴取を定期的を実施する



キャリアイメージ（診療科別コース）の充実（資料2-1を参照）

2. 修学資金貸与対象者の明確化（確保基金）

地域医療に従事する医師を増加させるため、別枠で選抜された地域枠の学生だけではなく、それ以外の学生においても、本人の希望により卒業後にキャリア形成プログラムを適用する場合は、都道府県が行う修学資金の貸与に対し、地域医療介護総合確保基金の活用を可能とする



4. キャリア形成卒前支援プランの策定

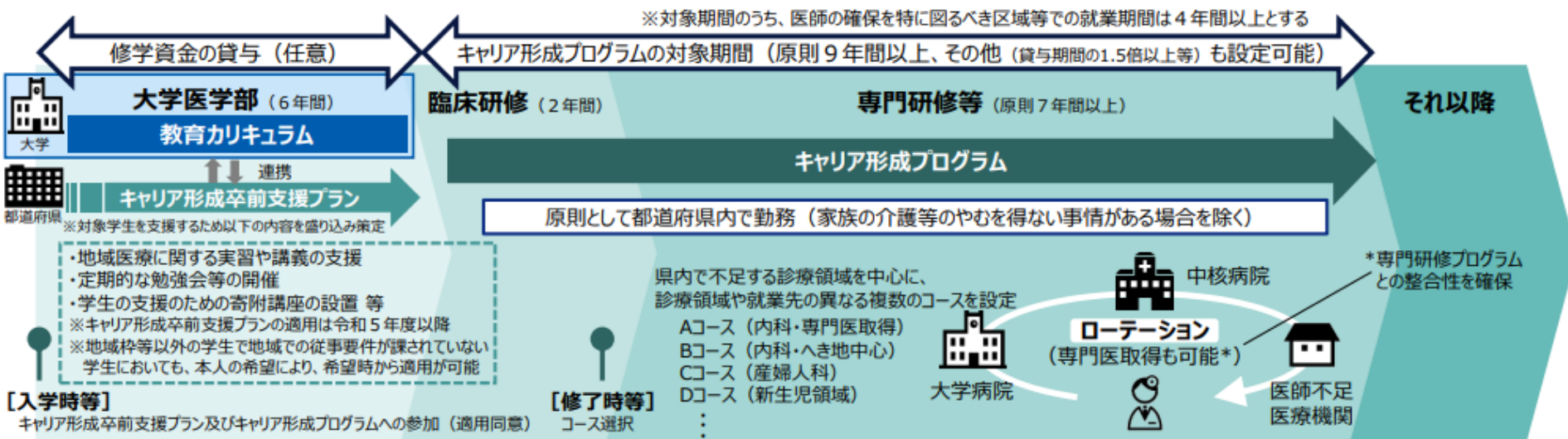
地域医療に従事することを希望する者が、学生・臨床研修の期間を通じてその意思を継続することができるよう、都道府県は、「キャリア形成卒前支援プラン」を策定し、学生の地域医療マインド涵養のために、地域医療に関する実習や講義の支援等を行う

※キャリア形成卒前支援プランの適用は令和5年度以降



大学や医療機関等と連携し、学生の地域医療等に対する意識の涵養を図るためのプロジェクトを設定

キャリア形成プログラムに基づくキャリア形成のイメージ



厚生労働省資料より

キャリア形成卒前支援プランの内容（抜粋）

- 地域医療に関する実習や講義の支援、定期的な勉強会等の開催及び対象学生の支援のための寄附講座の設置等の方法により、対象学生が将来従事する地域と接する機会を提供し、対象学生の将来地域医療に従事する意識の向上に資することとする。
- 卒前支援プロジェクトは、原則として、医学部の教育カリキュラムとは別に策定するものであるが、既存の教育カリキュラム内において、**地域医療に関する教育を行っている場合には、これを活用して卒前支援プロジェクトを位置付けることや、連動した取組を実施することが望まれる。**
- 各卒前支援プロジェクトでは、大学内の講義等にとどまらず、**医師の確保を特に図るべき区域等、将来キャリア形成プログラムにより従事することが見込まれる医療機関や地域**においても行うこととする。

本県におけるキャリア形成卒前支援プランの策定の方向性

課題

- 9年間の診療従事が義務付けられているが、離脱者（修学資金の返還）が発生しており、**地域で従事する意思が継続されていない者**がいる。

離脱理由：「希望する進路と不一致のため」、「在学時の離脱は、留年2回」

入学の年数とともに離脱率が高まる傾向があり、診療科を決める卒業後3年目に離脱が多くみられる。

目標

- 特別枠・地域枠医師として県内公的医療機関等に勤務することへの**モチベーションを向上**させるとともに、**キャリアを具体的にイメージ**できるよう、大学及び県内医療機関と調整しながら、有意義かつ魅力的なプランを策定する。

方向性

①特別枠・地域枠学生としてのアイデンティティの確立、モチベーションの向上

②特別枠医師としてのキャリアイメージの具体化

必要な取組み

- ・意識の醸成を図るため、前向きなメッセージの発信
- ・県や大学における丁寧なサポートの実施

- ・県内医療機関と接する機会の創出
- ・本県の地域医療の状況に関する理解促進

取組みの効果

- ・就労義務や将来の制限といったネガティブな意識の払拭
- ・義務感 ⇒ 地域から期待が寄せられている

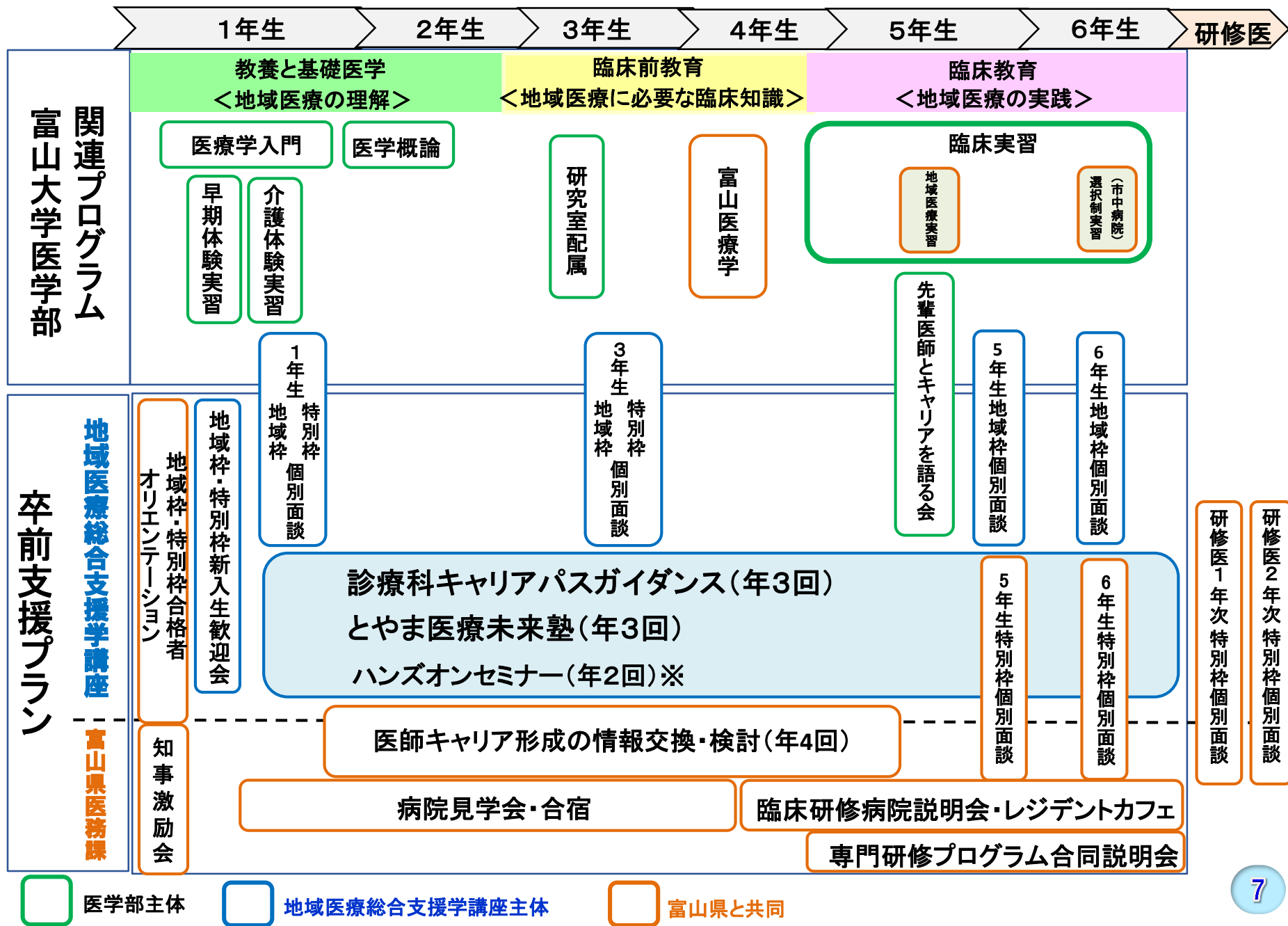
- ・地域医療に従事したい意欲の喚起・向上
- ・決められたところで働く⇒ここでキャリアを積みたい

今後のスケジュール(予定)

年月	内容
令和4年8月	<ul style="list-style-type: none">● 令和4年度第1回富山県医療対策協議会 →キャリア形成卒前プランの策定の方向性について協議
9～11月	取組内容に関する大学、医療機関及び関係団体との協議・調整 <ul style="list-style-type: none">● 学生との意見交換
12～2月	大学、医療機関及び関係団体との最終調整
令和5年3月	<ul style="list-style-type: none">● 令和4年度第2回富山県医療対策協議会 →キャリア形成卒前プラン(案)について協議、決定● キャリア形成卒前支援プランの公表
令和5年4月	<ul style="list-style-type: none">● キャリア形成卒前支援プランの適用開始

※適用時期にかかわらず、これまでの取組みを随時実施

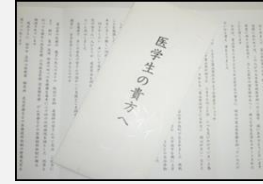
富山大学の地域医療関連教育プログラムと卒前支援（現行）



[1]地域医療に従事する意識を涵養し、持続させる取組み

・富山県特別枠及び自治医科大学医学部入学生激励会の開催

- 対象：入学生 ○内容：知事から激励、意見交換等
- ・県内出身医学生への「知事の手紙」(Uターンを促進)
- ・高校説明会中部/富山/高岡/砺波



・富山県特別枠・地域枠・富山県一般枠合格者オリエンテーションの開催

- 対象：特別枠・地域枠・富山県一般枠の合格者
- 内容：医学部長、富山県厚生部、地域医療総合支援学講座による制度や富山県の医療の説明
先輩学生による学生生活の紹介、特定診療科医師による診療科の紹介

・富山県特別枠・地域枠・富山県一般枠新入生歓迎会の開催

- 対象：特別枠・地域枠・富山県一般枠の新入生
- 内容：新入生と医学部長、病院長、地域医療総合支援学講座、
先輩学生、特定診療科医師との交流会



・富山県特別枠・地域枠・富山県一般枠学生の個別面談(進路相談)

- 対象：特別枠・地域枠・富山県一般枠学生(1年生、3年生、5年生、6年生),特別枠卒研修医
- 内容：定期的に個別面談を実施することで、富山県の医療に貢献する意志の確認とキャリア形成の支援を実施

- ・1, 3年生→面談者：1, 3年生：クラス担任 + 地域医療総合支援学講座教員 + 医師キャリア創造センター教員
- ・5, 6年生地域枠→面談者：：クラス担任 + 地域医療総合支援学講座教員
- ・5, 6年生特別枠→面談者：富山県厚生部 + 医学部長 + 地域医療総合支援学講座教員
- ・特別枠卒研修医→面談者：富山県厚生部 + 医学部長 + 附属病院長 + 地域医療総合支援学講座教員



[2]地域医療の理解・地域で働くモチベーションの醸成

・富山医療学講義(医学科4年カリキュラム)

富山県に特徴的な環境、文化に根ざした医療についての教育
「**富山の地域医療**」では、富山県の医師不足・地域偏在を講義
(地域医療総合支援学講座が担当)



・地域医療実習(医学科カリキュラム)

総合診療科の臨床実習期間に下記の施設で**地域医療を実践**(1週間)

あさひ総合病院、富山労災病院、かみいち総合病院、済生会富山病院、射水市民病院、高岡ふしき病院、南砺市民病院、飛騨市民病院、糸魚川総合病院

・「**とやま医療未来塾**」の開催(年3回)

地域医療を実践している医師を招聘し、**地域医療の魅力や課題を理解**してもらう試み

○対象:特別枠・地域枠・富山県一般枠1~6年生

R3年度実績(例)

①「**地域のために自分たちができることは?**」上市・地域医療支援学講座 河合皓太先生

②「**あなたの“WHY”の見つけ方**」くれよん在宅クリニック 桶口史篤先生

③「**地域医療を支え、先端医療を担う我々の整形外科診療**」

富山大学整形外科 川口善治教授

興味のある方はどなたでもご参加お待ちしております!

第1回 とやま医療未来塾
地域のために
自分たちができることは?

上市・地域医療支援学講座 客員准教授
河合 皓太 先生
2021年 自治医科大学

富山県の地域医療に従事され、
フロンティアクターとしても活躍
されたご経験が豊富です。
とやまの医療について話し合っ
てみませんか?

2021年 9月 16日(木) 18:00 - 19:00
臨床講義室2 (+ Zoomによる配信)

(新規:案)自治医科大学 学生との交流会

自治医科大学の学生と富山大学の特別枠・地域枠・富山県一般枠学生との意見交換・臨床推論討論

(新規:案)地域枠・特別枠学生のサマースクールの開催

「ポストコロナ時代の医療人材拠点形成事業」と連携(令和4年度大学教育再生戦略推進費)

[3]地域医療を担う医師キャリア形成の支援

- ・「先輩医師とキャリアを語る会」の開催(医学科5年)
富山大学で活躍する先輩医師から「キャリア形成の経験談」を聴き意見交換会を通して、富山県で働く意識の涵養 (卒後臨床研修部主催)



- ・「診療科キャリアパスガイダンス」の開催(年3回)
富山県特別枠の特定診療科(小児科、産科、救急科、総合診療科、外科、麻酔科)を中心に、先輩医師から診療科の魅力やキャリア形成の経験談を聴き、意見交換を通してキャリア形成を支援(令和4年度は診療科を拡大して実施中)

○対象:特別枠・地域枠・富山県一般枠1~6年生

R3年度実績(例)

第1回 総合診療科・産婦人科

第2回 小児科・救急科

第3回 外科・麻酔科



第3回 特定診療科
キャリアパスガイダンス
Career Path Guidance

麻酔科 川上 正典 先生
第二外科 平野 穂久 先生
第一外科 田邊 龍太郎 先生

日時 2021年 12月 2日(木) 18:15~
会場 臨床演習室 2 + Zoomによる配信
対象 興味のある方はどなたでもご参加お待ちしております!
主催 地域医療総合支援学講座 chikigimed.u-toyama.ac.jp Zoomはこちら

- ・「ハンズオンセミナー」の開催(年2回)
学生の早期から救急蘇生や外科手技を体験することで、診療科の理解を促しモチベーションの醸成を図る ※H29-31年度は計6回の開催実績あり、R2-3年度はコロナ禍で中断中

地域枠・富山県一般枠用「医師キャリア形成プログラム」の作成によるキャリア形成支援(富山大学医学部)

富山県特別枠用「医師キャリア形成プログラム」の作成によるキャリア形成支援(富山県厚生部)

- ・「臨床研修病院合同説明会」の開催
- ・「専門研修プログラム合同説明会」の開催
- ・富山大学・金沢大学レジデントカフェの開催
- 対象:医学部4~6年生、研修医
- ・医療勤務環境改善支援センターキャリア相談

- ・病院見学の開催
- 対象:全学年
- ・キャリアアップ座談会・講演
- ライフワークバランス講演
- 対象:女子医学生・若手医師等



・ドクヘリを活用した研修